

## 2004年度 帰国子女入学試験参考資料

### 入学試験結果

学 科	専 攻・コース	志願者	受験者	合格者	男	女
絵 画	日本画	1	1	1	0	1
	油 画	2	2	0	0	0
	版 画	0	0	0	0	0
彫 刻		0	0	0	0	0
工 芸		0	0	0	0	0
グラフィックデザイン		4	4	2	1	1
生産デザイン	プロダクトデザイン	1	1	0	0	0
	テキスタイルデザイン	0	0	0	0	0
環境デザイン		1	1	0	0	0
情報デザイン	情報芸術	0	0	0	0	0
	情報デザイン	0	0	0	0	0
芸 術		1	0	0	0	0
合 計		10	9	3	1	2

### 帰国子女入学試験問題（2003年12月17日実施）

学 科	内 容
全学科共通	小論文（1時間30分） 日本の芸術あるいは文化は、古代から現在に至るまで、海外と様々な点で影響を与えてきた。このことについて、あなたの思うところを600字程度で論じなさい。
絵画学科 日本画専攻	鉛筆デッサン（3時間） あたえられたモチーフを写生しなさい。 モチーフ：はくせい（タカ） 使用紙：画用紙（P20号）
絵画学科 油画専攻	油彩（5時間） モデルを油彩（アクリル可）によって描きなさい。 使用紙：P15号キャンバス
グラフィック デザイン学科	鉛筆デッサン（3時間） 「両手」を描きなさい。 ・画面には「手」以外はいれない。 ・鏡は補助用具である。 ・画面は縦位置であること。 使用紙：クレセントボード310・B3
生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻	デザイン（3時間） 与えられたモチーフを鉛筆デッサンしなさい。ただし、モチーフのハンドル部は自由にデザインすること。 モチーフ：ちりとり 使用紙：イラストレーションボード・A3
環境デザイン学科	鉛筆デッサン（3時間） 与えられたモチーフを鉛筆デッサンしなさい。用紙のタテ、ヨコは自由とする。 モチーフ：椅子 使用紙：M画用紙ボードB3

（次ページに続く）

学 科	内 容
芸術学科	<p>小論文（1時間30分）</p> <p>この一冊のカタログのなかから自分なりのテーマをひとつたて、それについて、1200字以内で自由に論じなさい。</p> <p>カタログ：交差するまなざし - ヨーロッパと近代日本の美術</p> <p>編集 東京国立近代美術館 国立西洋美術館</p> <p>発行所 東京国立近代美術館 国立西洋美術館</p>

## 2005年度 帰国子女入学試験参考資料

### 入学試験結果

学 科	専 攻・コース	志願者	受験者	合格者	男	女
絵 画	日本画	0	0	0	0	0
	油 画	1	1	1	1	0
	版 画	0	0	0	0	0
彫 刻		0	0	0	0	0
工 芸		2	1	0	0	0
グラフィックデザイン		10	10	1	0	1
生産デザイン	プロダクトデザイン	1	1	1	1	0
	テキスタイルデザイン	1	0	0	0	0
環境デザイン		3	3	0	0	0
情報デザイン	情報芸術	1	1	1	0	1
	情報デザイン	0	0	0	0	0
芸 術		0	0	0	0	0
合 計		19	17	4	2	2

### 帰国子女入学試験問題（2004年12月17日実施）

学 科	内 容
全学科共通	小論文（1時間30分） 「10年後の自画像」について、800字程度で書きなさい。
絵画学科 油画専攻	油彩（5時間） モデルを油彩(アクリル可)によって描きなさい。 モチーフ：植物を手に持つ女性モデル 使用キャンバス：P15号
工芸学科	静物描写（3時間） モチーフを水性絵具で描きなさい ・用紙の縦・横は自由とする モチーフ：モチーフ台、椅子、椅子の上に折りたたんだ布、りんご3個、銀球体 使用紙：ミュージックタッチ 木炭紙大サイズ
グラフィック デザイン学科	鉛筆デッサン（3時間） 「両手」を描きなさい。 ・画面には「手」以外はいれない。 ・鏡は補助用具である。 ・画面は縦位置であること。 使用紙：クレセントボード310・B3
生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻	デザイン（3時間） 与えられたモチーフを鉛筆デッサンしなさい ・モチーフのハンドル部は自由にデザインすること。 モチーフ：ハンドクリーナー 使用紙：イラストレーションボード・A3
環境デザイン学科	鉛筆デッサン（3時間） 与えられたモチーフを鉛筆デッサンしなさい。 ・用紙の縦、横は自由とする。 モチーフ：椅子 使用紙：B3ボード（BBケント荒目）

（次ページに続く）

情報デザイン学科 情報芸術コース / 情報デザインコース	<p>最近あなたが経験した、他者とあなたのやりとり（例えば、対話、遊び、スポーツなど）に着目しなさい。その中から、記憶に残っている場面をひとつ選び、そのときの体験における「感覚」「知覚」「認知」の3つの過程を、図として平面構成しなさい。</p> <p>感覚：目や耳などの器官が外部からの刺激を受ける体験。 知覚：器官からの刺激情報を形や色、あるいは音などとして感じる体験。 認知：知覚内容を、意味や対象間の関係として理解し、概念、記憶、推論、想像を構成する体験。</p> <p>【配布物】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 用紙 A（解答用）A2 サイズ＜縦 420mm、横 594mm＞白ケントボード 1 枚</li><li>2. 用紙 B（解答用）両面カラー色紙＜縦 272mm、横 392mm＞ 1 式</li><li>3. 用紙 C（下書き用）A3 サイズ＜縦 297mm、横 420mm＞白紙 2 枚</li><li>4. ナイフの下書き用ボール紙</li></ol> <p>【条件】</p> <p>解答用紙は A2 ボード前面、横位置で使用する。 配布物は自由に使ってよい。 全体の背景や色彩構成を考えながら表現する。 作品にタイトルをつける。その場所、大きさ、位置は自由。</p>
------------------------------------	---